情報システム・バックアップオフィス研究会 (ITBO 研) 2015年度 第4回 議事録

1. 開催概要

●開催日 : 2015年7月14日(火) 16:30~19:00

●開催場所 : BCAO 東京オフィス、BCAO 大阪オフィス、その他会場(リモート接続)

●進行役 : 大塚(座長)

●議事録作成:大塚(座長)

●出席者数 : 7名(出席者名は末尾参照)

●配布資料 : Google Drive 成果物ホルダーに格納

①「2014 年度_ITBO 研究会発表資料_Draft01_20150715.ppt」

② 「BTTF2_1985_2015_Final_Standard.mp4」

2. 議事内容

(1) はじめに (報告:大塚)

今回は、野原氏の好意により試験的に会議通話システムを利用させていただいて、大阪オフィス(斎藤氏)他(合計4拠点)と接続している。結果は、音質、接続性、安定度ともまったく問題なく大変良好に使用できている状況。今後の活用を検討する材料としたい。

本日のテーマは、7/24 BCAO 研究会、勉強会発表会での報告資料について。Google Drive 定例会、20150714 ホルダーに発表資料、「2014 年度 ITBO 研究会発表資料 Draft01 20150715」、と Window Movie Maker で作成した動画、「BTTF2 1985 2015 Draft3 Standard (現在は BTTF2 1985 2015 Final Standard に入れ替え)を参照して進めたい。

※ 現在は成果物ホルダーに正式版として移動しています。

なお、本日東京参加の方には発表で使用するデイスカッションの様子が分かるような 感じの写真をもう少し撮影するので、ご協力いただきたい。

- (2) 連絡事項(報告:大塚)
 - ① 6/22(月) BCAO 運営会議から

BCAO 設立 10 周年記念行事について。現在 4 つの枠で検討中である

- ・シンポジウム
- ·BCA0 アワード 2015 (事例発表)
- 連携演習
- ·BC 関連ハード・ソフト・サービスの紹介、展示

これと『広報』のタスクを加え担当を決めて進める

開催時期は2016/3/11-3/15を除く時期(その少し前あたり)を想定。視察ツアーや各団体との連携も視野に入れていく。シンポジウム、演習、事例発表については、そのコンパクト版を関西でも開催する方向である。

① 7/27(月) BCAO 運営会議から

(続き) BCAO 設立 10 周年記念行事について。現在下記の日程で調整中

- ・2016 年 3 月 9 日 (水)「演習」をテーマに@国立オリンピックセンター
- ・2016 年 3 月 10 日 (木) 「シンポ」、「アワード」 @国立オリンピックセンター
- ・2016 年 3 月 11 日 (金) あたりで、関西地区(大阪)での講演など。今後、 関西地区役員と調整する。
- ・8/6(木)役員理事会にて、「BCA010年後にむけたスローガン」の議論、 各タスクフォース担当割りを相談する。9月下旬にはアワード募集の アナウンス予定

9月4日(金) 13:30-16:45「首都圏危機管理セミナー」@経団連会館を、 危機管理教育演習センター、危機管理対策機構、新潟県、東京商工会議所、 東京経営者協会の主催で開催する。BCAO は後援者。 以下開催概要。

講演・パネルデイスカッション

「経営視点の事業継続と地方創生」(細坪氏)

「新潟と連携した東急グループの事業継続戦略の取組」(市来氏:東急役員) 「社長自らが関わる ISO22301 BCMS を活用した顧客満足と成長戦略の取組」 (淵本: 淵本重工 代表取締役)

パネリスト: 泉田氏、市来氏、淵本氏、ナターン・リー・ローデン氏、堀越氏 地域貢献・連携研究会座長について。

- ・鍵屋座長多忙のため、荒井氏(京王電鉄)が月例会の運営を代行する。 座長名義はそのまま変更なし。関西地区の萩原氏にもサポートを依頼。
- 8月27日(木)月例会(予定)@国立オリンピックセンターセンター棟
- ・仙台防災枠組みについて(西川理事)
- · BCMS 全社参加型運用評価と訓練手法(副島理事)

3. 今月の ML の話題

(1) サイバー攻撃も集団自衛権の範囲か?

政府見解は、中谷防衛大臣が「サイバー攻撃が武力攻撃に関して、どのような対応が許容されるか現時点で国際法上の位置付けが確立されていないとの認識の中で、新三要件を満たせば「わが国として『武力の行使』を行い得る」と発言しています。

その後に、日本の「存続の危機」が「経済の危機」という言葉に入れ変わった。 (http://www.videonews.com/commentary/150711-02/)

ISが日本の飛行機を乗っ取ってテロを行う等々、色々な発言あり。

- (2) 個人情報保護法の改正(案)により、法律適用対象範囲が、以前は5000人以上の個人情報を扱う会社が対象だったが、その「5000人」が取られ、「1人から」となっている。これは、OECD及びEU指令への対応だが、一方で個人情報利用目的の変更や、匿名情報の利活用等(つまりビッグデータ活用促進)、「ゆるくする改定」との抱合せになっている。現在衆議院で可決、参議院に送られている。
- (3) 日本もCPS社会(インダストリー4.0など)への移行は必然の流れ!

かつて、(ガラケーなど) 我が国でも先進的製品の登場、普及の輝かしい実績があったにも関わらず、グローバルスタンダードにならず、日本の製品が生き残れず新しいテクノロジーに置き換わられた。今の日本人的な労働集約的価値観の働き方ではグローバルでは通用する企業になれない。

例えば米国では、自律型ロボットの開発の成功には、センサー技術のように (ハードを) 共通化できるものは出来るだけ競合せず力を省いて、認識技術 (ソフトウエア) の開発に注力する戦略を選択。日本ではハード、ソフトー体 で開発するため、確かにひとつひとつの品質は良いものが出来るが、その こだわりが逆に時間とコストをかけてしまっている。

NHKで放送された総務省の在宅勤務の実験の様子では、だれでもできるような、頭を使わない決済承認処理を自宅PCから行っていた。これでは仕事の品質と効率をアップすることにならない。

テレワークで仕事の質と効率を同時に上げるためには、日本的なあいまいさの 残る会議運営、全員顔を合わせて話せばわかるでしょう... 的な仕事の仕方で はムリがある。(個人の能力の有る無しに関わらず) 仕事の内容、責任範囲を明 確にして、クイックに判断、結論を出していくワークスタイルにすることが必 須(SBやファーストリテイリングのような)日本におけるグローバル企業が 少ないのはその理由か?

- (4) 7/24発表資料について。まず、Windows Movie Makerで作成した、動画である BTTF2_1985_2015_Final_Standard.mp4についてコメントいただいた。
 - ・時間を5分45秒 (前回は8分30秒以上あった) に縮めた。構成は前回と同じ。30年前に想像した2015年に実現できているテクノロジーは... タブレット PC、ドローン、Google Glass、ピンポイント予報、フラットTV&テレビ会議システム)。動画の後半は実現しなかったもの、HoverBoard、NIKE AirMAG shoes, auto-adjusting jacket,... 今、我々は30年後の世界をどう想像するか?今より良い世界、それとも…?「ITBO研では今より良い世界を実現するために、今行動を起こすべきことは何かを考え提言する。」とメッセージ。・以上、動画の構成を理解したうえで各人のフリーコメントを募集。

※後日、岡さん、吉川さん、山口さん、伊藤さんからのメッセージを組込む。 次に、2014年度_ITBO研究会発表資料_DraftO1_20150715.pptについてコメ ントいただいた。

- ・発表できる時間が10分くらいなので研究会での検討の過程は説明せず「新しいリスク」、「喫緊の課題」、「新しいソリューション」の切り口でまとめる。
- ・「新しいリスク」としてサイバー犯罪、サイバーテロ、サイバー戦争とエスカレートしているサイバー攻撃の事実を明示。個人情報の漏えいにより、 長い期間に深く静かに被害が進行し深刻化することを指摘。(自分の知らない複数の自分が存在しているという深刻な事実が後日判明することになる。)
- ・「喫緊の課題」として重要インフラの運航、管理システム(制御システム)に

対する標的型サイバー攻撃により停止するリスクがBCPの重要リスクであることを主張。またドローンに代表されるIoTの急速な拡大によりこれらが生成するデジタルデータの信憑性、悪意のある第三者による乗っ取り防止などサイバー空間のセキュリテイをどう保障するかが重要課題となると指摘。

・「新しいソリューション」として、アクテイブサイバー防衛 (ACD)である、被害を受ける前の先制攻撃手段 (サイバー爆弾、ホワイトワーム、ポリスウエや、ビットコイン2.0技術による中央集権管理でないトランザクション保障のしくみの実装などが議論され、どうやってコストがかからず効果をMaxさせるしくみを考えていくことを2015年の活動テーマとする。

4. 次回 I T B O 研究会

開催日		時間	場所
9	月 8日(火)	16:30-18:30	BCAO 東京オフィス

来月 8 月の定例会は休会です。後日レク担当より、「お楽しみ会」のお知らせがある 予定ですので、皆様のご参加をいただき、いっしょに楽しみたいと思います。

5. ITBO研究会会員(敬称 略)

No.		氏名	参加	所属
1	座長	大塚 純一	0	
2	副座長	関山 雄介		大成建設
3	副座長	伊藤 高信	0	FUN Inc.
4		近藤 隆一		
5		岡伸幸	0	ソフトバンクモバイル
6		吉川 明人	0	NECネクサソリューションズ
7		安齊 隆正		富士通エフサス
8		海田 雅人		東京共同会計事務所
9		西出 三輝		損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント
10	リモート参加	野原 英則	0	京セラ
11		宮島 正孝		セイコーエプソン
12	リモート参加	山口 孝一	0	IIJ
13		森口 泰樹		AIG
14		加藤 誠		日立コンサルティング
15		後藤 富雄		バレイキャンパスジャパン
16		木村 信弥		株式会社 ディー・オー・エス
17		小尾 一介		Octave
18	BCAO 大阪から参加	齊藤 公男	0	株式会社電通ワークス

上記のほか、伊藤 (嘉浩)様(キングフィッシュ)、日下様 (住友電気工業)、斎藤様 (IIJ)、小友様 (富士通エフサス)、飯田様 (江崎グリコ) が ML にて参加されています。 (以上)